

令和4年度 富山県中学校体育連盟

ソフトテニス競技専門部規定

富山県中学校体育連盟
ソフトテニス競技専門部

1 ユニフォーム等について

- (1) 大会出場の際は、上は半袖ゲームシャツ、下は膝より上のパンツ・スコートを着用すること。
- (2) ゲームシャツ（襟なしも可）、パンツ・スコートについては、日本ソフトテニス連盟公認メーカーのものを使用し、ユニフォーム等着用基準を満たしているものとする。ノースリーブやワンピースは認めない。
※上記（1）、（2）の内容については、**華美ではなく**、中学生らしいものを着用または使用すること。
- (3) ユニフォームおよび鉢巻きには、特別な文言や記号を後から書き入れもしくは印刷し、使用してはいけない。ただし、鉢巻きの端の部分に「学校名・氏名」を記入してもよい。帽子・サンバイザーもこれに準ずる。
- (4) 上着の裾は、パンツ・スコートの中に入れる。また、袖をまくり上げない。
※丈の短いユニフォームであっても同様の扱いとするので、極力購入を避けることが望ましい。
- (5) アンダーウェアの着用を認める。その際には、色は白または黒の単色とし、上下で着用する場合には同色のものとする。
※メーカーマーク等については不問とする。ステッチ部分については同色のものが望ましい。

(1)～(5)について、不安なデザイン等がある場合は前もって各地区主任に相談すること。

2 ベンチ入りについて

※新型コロナウイルス感染防止のため、ベンチ入りはマスクをして、ソーシャルディスタンスを保って行うこと。（例 団体戦の待機選手・監督・コーチのベンチの距離等）

- (1) 団体戦では、選手4～8名及び監督1名（当該校の教員・部活動指導員）でチームを編成し、選手・監督の他に、コーチ1名（外部指導者または、当該校の教員・部活動指導員）のベンチ入りができる。
- (2) 個人戦では、選手2名の他に、監督1名、コーチ1名のベンチ入りができる。
※北信越大会以上の上位大会では、ベンチ入りは監督・コーチのいずれか1名となり、個人戦においては追加登録が可能となる。また、当該校の教員・部活動指導員は、コーチとしてベンチ入りすることはできない。

3 外部指導者（コーチ）のベンチ入りについて

- (1) 県中体連から通知される外部指導者の承認要件を満たし、手続きを完了させた者のベンチ入りを認める。ただし、大会中に教育的配慮に欠ける不当行為があった場合は、退場していただくことがある。
- (2) 県選手権大会・県選抜大会では、原則として監督会議に参加する。その折に、外部コーチ章を配布する。コーチ章のない者はコーチとして認めない。

4 質問及び提訴について

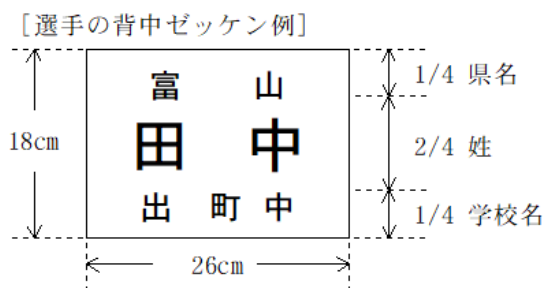
- (1) 団体戦においては、ゲームを行っている選手及び監督が質問や提訴を行う。
- (2) 個人戦においては、選手及び監督が質問や提訴を行う。
- (3) 異議の申し立ては認めない。

5 監督・コーチのベンチの移動について

- (1) 団体戦で2面同時進行となった場合、監督・コーチのベンチ移動を認める。ただし、監督会議での決定事項を優先する。
- (2) 個人戦において同一校のペアが同時にゲームを行っている場合、監督・コーチのベンチ移動を認める。ただし、監督会議での決定事項を優先する。

6 ゼッケンについて

- (1) 背中にゼッケンを着用する。大きさはB5判横（白地）とし、県名・学校名・姓を黒文字で表記する。県名の「県」はつけない。**学校名には「中」を記載する。※義務教育学校は「義務教校」等、学校名が分かるようにする。**また、おおむね上部1/4に県名、下部1/4に学校名、県名と学校名の間に姓を書くものとする。ウエアそのものへのプリントは認めない。必ず別の布で作成し、つける（ホック・安全ピン等の使用は可とするが華美にならないこと）。
- (2) 同一校に同姓の選手がいる場合には、名前の一部も付け加える。（岡田真 など）
- (3) 中学校名をわかりやすくするために学校所在地を学校名に付記してもよい。（氷見北部など）



7 監督、コーチの服装について

- (1) 監督・コーチのベンチ入りの際は、襟付きのスポーツウエア（長袖可）・テニスシューズを着用する。

8 県大会・北信越大会出場数について

- (1) 県選手権大会 団体戦…各地区男女各4チーム 個人戦…各地区男女各8組
- (2) 県選抜大会 団体戦…各地区男女各4チーム
- (3) 北信越大会 団体戦…男女各3チーム 個人戦…男女各6組

9 大会シード及び組み合わせ

- (1) 各地区大会
 - ① 団体戦においては、出場校の順位が明確になるよう、原則として3位決定戦を実施する。
 - ② 個人戦においては、3位決定戦・5位決定戦は実施しない。県選手権大会の組合せ編成における同順位組の取り扱いについては専門部に一任し、地区主任の抽選とする。
- (2) 県選手権大会
 - ① 団体戦のシードは、前年度の県選抜大会優勝校の地区を第1シードとする。その他の組合せは専門部に一任し、地区主任の抽選とする。**※昨年度は県選抜大会が実施されなかったため、令和3年12月に実施した北信越インドアソフトテニス大会選考会の結果を用いる。**
 - ② 個人戦のシード・組合せは専門部に一任し、地区主任の抽選とする。
 - ③ 北信越大会個人戦出場組による順位決定戦の組合せは、出場選手による抽選とする。ただし、同一校の選手が二組出場する場合、初戦での対戦を避けるよう配慮する。
- (3) 地区新人大会
各地区大会の団体戦及び個人戦に準ずる。
- (4) 県選抜大会
シード・組合せは専門部に一任し、地区主任の抽選とする。晴天時は予選リーグ後、トーナメント戦を行う。

10 その他

- (1) 応援については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、声やリズムをそろえて行う集団応援は団体戦と個人戦ともに認めない。**※距離を保ち、マスクを着用しての声出しは可。**
- (2) 各地区大会においても専門部規定を準用する。
- (3) 別紙「ソフトテニスに取り組むみなさんへーフェアプレー・マナーとはー」を参照し、大会に出場する選手への事前指導を徹底する。
- (4) 本規定に違反している場合は、警告を与えたり、失格としたりする場合がある。
- (5) 県選手権大会でベンチ入りする監督（・コーチ）は、2級審判員の資格を有することとする。**※7月9日（土）に高岡スポーツコアで2級審判員の講習会を実施する。**
- (6) その他の必要事項については、監督会議での決定事項を優先する。
- (7) 大会使用球について、令和4年度全中大会までは**団体がケンコーボール、男子個人がアカエムボール、女子個人がダンロップボール**とする。
※新人戦以降については、北信越大会終了後に周知する。